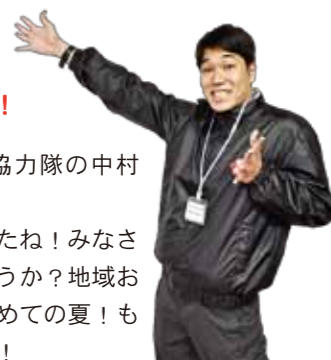


協力隊 が行く!



今月の担当は りんね隊員です!

こんにちは! 地域おこし協力隊の中村
琳音です!
暑さがさらに増してきましたね! みなさん、熱中症対策は万全でしょうか? 地域おこし協力隊に着任してから初めての夏! もうすでに日焼けで真っ黒です!



稚内市を訪問しました!

稚内市・稚内友好都市10周年記念の市民訪問団として「日本縦断」枕崎から稚内へ3泊4日の旅に参加しました!

私にとっては、初めての稚内。日本の北端へ向かうと思うとワクワクがとまりませんでした! 旭川駅から特急宗谷に乗り稚内駅へ。駅の車窓からは、牛や羊を放牧している様子が見えました。北海道は白樺の木が多く、鹿島島の濃い緑とは違う淡く薄緑のイメージがつかまりました。

約4時間かけ稚内駅に到着しました。正直、座りっぱなしで少し疲れもありましたが、稚内の住民の方々や稚内駅の駅長・稚内副市長に歓迎を受け一瞬で疲れが飛びました。

日本最北端の地の碑のある宗谷岬へ向かっている時は、ほとんどが海沿いの道で時折海の岩場にゴマフアザラシをみつけました! 枕崎では見ることもない動物が生息していることに驚きました。宗谷岬に到着し感じたことは、とにかく湿度がなかったことです。遮るものがなく、目で写せる範囲全て海! 色がとても青く澄んでいて綺麗でした。夜には、稚内港北防波堤下!

ムにて歓迎レセプションが行われました。

料理には、ホタテ・イクラ丼・カニなどが振る舞われ、ドリンクには本場のビールや枕崎市の薩摩酒造で醸造された「じゃがいも焼酎 勇知」などがありました。

観光客として客観的に北海道の観光施設や街並みを見ることができました! また、稚内市の方には手厚い歓迎をもらい街の人の暖かさや、他の地域が行っている活動で、良いと思ったことをすぐ行動に移す姿勢がすごいなと思いました。私もこれから客観的な目線を大切にし、良いと思ったことはすぐに取り入れ枕崎のために活かしていきたいです!

枕崎にきてから初めての夏

今年の梅雨は本当に短かったです! 日数だと16日間となり、観測史上最短だった1964年の21日間を更新したそうです。今年は46日間。どれだけ短かったか分かりますね(笑)

私は、現在バイクを使い通勤していますがカッパを着る機会が少なかつた気がします。熱中症に気をつけながら、早く来た夏を全力で楽しんでいきたいです!

稚内通信 vol.3



このコーナーでは、友好都市締結10周年を記念して、両市の広報紙で紙面交流を行っています。第3回目となる今回は、10周年を記念して行われる来駅証明書とフォトフレームプレゼント企画を紹介します。

両駅訪問者に「記念証明書」

フォトフレームをプレゼント

稚内市との友好都市締結10周年を迎える今年度、10周年の記念事業の一つとして、本年4月1日から令和5年1月31日までの間に稚内駅と枕崎駅を訪れた方を対象に、来駅記念証明書を発行します。証明書は稚内駅と枕崎駅のそれぞれの駅で1枚ずつ発行し、2つ合わせて1つの証明書になるデザインとなっています。

また、記念証明書の発行とあわせて、抽選で約100名の方に記念フォトフレームをプレゼントします。既に両駅を訪れた方、またこれから訪れようと考えている方は、ぜひお問い合わせください。

記念証明書の発行

■対象者

令和4年4月1日から令和5年3月31日までに両駅を訪れた方

■交付場所

・枕崎市駅前観光案内所

(枕崎市東本町200番地)

午前8時30分～午後5時15分

・枕崎市役所企画調整課

平日(午前8時30分～午後5時15分)

※稚内市で発行する証明書については、稚内市役所企画調整課稚内駅を訪れたことが分かる写真などをお持ちくださいまたは稚内市観光案内所で発行します。

フォトフレームの応募方法

■フォトフレームの応募

住所、氏名、電話番号を明記の上、両方の来駅証明書の画像を添付し、メール(kakuyose@city.nururazaki.jp)にて応募いただき、上記問合せ先までお問い合わせください。応募締切は令和5年2月28日(火)※当選者への発送は、令和5年3月を予定しています。



▲メール送信フォーム



市長

コラム

vol.40

海への思い

7月18日の海の日、海洋センターに展示しているヨット「ガンバリ号」の補修を祝うセレモニーが開催されました。「ガンバリ号」は昭和59年に日系2世のアリス・オツジ・ハイガーさんが1人で太平洋を横断した際に使用したヨットです。その後21世紀の青少年に向けた海洋思想の普及を図る目的で枕崎市が購入し、昭和61年から35年間に渡り海洋センター艇庫横に展示してきたものです。このたび、老朽化を理由に廃船の計画をしておりましたが、夕風会の皆様をはじめとした有志の方々のご協力により、補修、塗装を施していただき、元の姿に生まれ変わりました。セレモニーでは、夕風会代表の城戸様、後援をいただいた枕崎市漁協の市田組合長より、このヨットと当時のアリスさんのチャレンジ精神への畏敬、そして海への熱いメッセージをいただきました。また、アリスさんが太平洋を横断し鹿島島に寄港された当時、鹿島島の港でアリスさんに出迎える花束を渡し、その後、ご自身もヨットでの太平洋横断を達成された今給黎教子さんからは、当時のお話や、この「ガンバリ号」とのエピソード、アリスさんのチャレンジ精神が自身の行動に影響を与えたことなど、ご披露いただきました。あらためて皆さんの海への熱い思いに心を打たれました。

この8月、3年ぶりに「さつま黒潮きばらん海・枕崎港まつり」も開催されます。南浜館では、水中写真の第一人者である中村征夫写真展「海への旅」という企画展を開催中です。中村さんは世界中の海に潜って体験された海の豊かさ、面白さ、可能性など海への熱い思いを私に語ってくださいました。

海からの恵み、海と共に生きてきたこの枕崎に住むものとして、8月のこの時期、あらためて海への思いをめぐらせてみるのもいいかもしれません。



クラウドファンディングにご協力 第3回「枕崎国際芸術賞展」今秋開催!

若いアーティストにも人気のある世界に誇れるコンクール展に! 皆さんからのご支援をお願いします。いただいた寄附金は、若手アーティストを応援する賞金費用および運営経費の一部のために大切に活用させていただきます。



◀ご支援はコチラから

中村征夫写真展「海への旅」開催中

- 会期 9月4日(日)まで
※会期中無休
- 会場 南浜館
- 観覧料 一般1,000円、大学・高校生800円、中学生以下無料
- ギャラリートーク (各回約30分)
8月28日(日)①午前11時～②午後2時～
※新型コロナウイルスの感染状況により、変更や中止、人数制限をさせていただきます場合があります。



スポーツ・文化 イベント情報

- 南浜館
- 開 9:00 ~ 17:00
※入館は16:30まで
 - 休 毎週月曜日
※月曜日が祝祭日の場合は翌日
 - 問 スポーツ・文化振興課
TEL72-9998